

千代田界隈のレトロな風景



冬支度

この倉庫の近くにある作業場の薪ストーブ用です。

(千代田5丁目 力金物店にて)

みどりの風



2020.12.1

-NO.267-

発行 社会福祉法人 悠朋会

相模原市中央区千代田2-4-1

千代田デイサービスセンター

ヘルパーステーション千代田

千代田介護支援センター

児童クラブ いちばん星

080・5865・1586

ホームページアドレス

www.yuhokai-kaigo.com

人・ひと日記

小林 功

気象庁は全国の気象台と測候所の58地点で毎年その年に初めて見つけたり鳴き声を聞いた虫や鳥の記録をとっていて、23種についてはこの季節観察を取り止めという。対象となるのは、赤とんぼ、ほたる、つばめ、とのさまがえる、うぐいす、せみ、えんまこおろぎ等々。また植物では34種目のうちチューリップやタンポポなど28種目の観測をやめるという。今後も続けるのはサクラの開花、カエデの紅葉、イチヨウの黄葉、梅、アジサイ、ススキの開花の6種目。都市化や地球温暖化により生態環境が変化し気象台周辺で見つけることが難しくなった生き物が増えているということです。

地球の温暖化問題が日本でもようやく政治課題になってきました。「30年後には温室効果ガスの排出を実質ゼロにする」と新首相は所信表明で宣言しました。実質ゼロとは二酸化炭素の発生を無くすことではなく、出したのと同じ量を植物に吸収させたり(光合成)、回収したりして大気中に出さないことを意味しています。理論上では森林の面積を20倍に増やすことが必要になり、回収したガスを地中に埋め込む方法も考えられているようですが技術的な問題、場所の問題、利用価値のないものにかかるコストの大きさ等々難し過ぎる課題ばかりです。

結局、新しい技術の開発や現状を見直すことによる省エネルギーと、太陽光、風力、地熱、水力等の再生可能エネルギーの導入で排出量を限りなく減らしていくしかありません。

早くも原発待望論が出ていますが、これは「毒に対して猛毒」を充てるようなもので論外だと思います。

今年のヒット作品は「鬼滅の刃(キメツノヤイバ)」と話題になっています。人を食べる鬼の集団と「鬼殺隊(キサツタイ)」が激しい戦いを繰り広げる。鬼の血が体内に入ると人間も鬼に化してしまふ。主人公は「竈門炭次郎(カマドタングロウ)、鬼にされてしまった妹は「禰豆子(ネズコ)」。原作は漫画作家「吾峠呼世晴(ゴトウゲコヨハル)」。主題歌を歌う「LiSA」さんは昨年に引き続き紅白へ出場決定。孫たちと話を合わせるためにこれくらいは知っておきましょう。

今年度の千代田農園

今年度園芸は、新たな試みとして野菜ごとに育ててもらう方を担当制にし、行なってみました。

はじめ戸惑いが見られていた皆さんも、数回のうちに要領を得るようになった頃からは、利用者各々に責任感が芽生え、積極的に水やり・土を耕す等、自発的に動き、収穫時期まで楽しみながら愛情を注ぎ育み関わってくれました。

その結果、じゃが芋・カブ・小松菜・里芋等、多彩な野菜が採れ、大豊作となりました。



収穫した野菜は、昼食の食材として提供しました。

第1弾は、ジャガイモを使った**ポテトサラダ**

第2弾は、コマツナのとっぷりの**みそ汁**に。

(食べられた方からの声です☆)

- ・ 普段食べているポテトサラダより味が濃厚で美味しかった。
- ・ 野菜の味を強く感じられ堪能出来た。
- ・ 昔、実家で食べていた野菜を思い出した。
- ・ 歯ごたえがあり、味わえた。

好評の意見を多数頂きました。



第3弾は、立派に育ったサトイモを使った**芋煮**です☆

11月28日(土)のメニューで出る予定なので、このみどりの風が手元に来る頃には召し上がっていると思います。

お味はどうでしたでしょうか？



の 予 定



外出りハビリ(予定)

体重測定 7日(月)～13日(日)

誕生会 14日(月)～20日(日)

ゆず湯 15日(火)～21日(月)

忘年会 22日(火)～28日(月)



外出リハビリ（津久井湖）

季節ごとに毎年行っている外出リハビリ。
今年の春は行えませんでした、この秋は工夫しながらようやく実施することが出来ました！

例年だと送迎車いっぱい10人近くの職員と利用者さんで行っていましたが、今回は4人の少人数編成で実施しました。

理学療法士の小林、柔道整復師の宮崎の機能訓練指導員が同行し、春から今の時期にかけて、新規に来所されるようになった利用者さんを中心に屋外歩行の評価なども併せて行わせていただきました☆

行先は城山ダムにある県立津久井湖城山公園。津久井湖の周辺に水の苑地と花の苑地と2ヶ所公園があり、適度な広さと起伏もある公園です。気候やロケーション、その時の利用者さんのお身体の状態に合わせて、目的地を選びながら行いました☆

その中の一日には写真好きの方で構成したのカメラ撮影チームを結成し、ご自慢の名機と共に写真撮影を楽しみながら散策を楽しむことも出来ました。同行した小林も使い慣れない一眼レフを持参し、撮影のノウハウを指導戴きました☆



おやつには今や自転車乗りやライダーのツーリングの聖地ともなっている“オギノパンの丹沢あんぱん”。公園内にある売店にも売っていたので皆さんでいただきました♪

こぶりですが餡がぎっしり！初めて召し上がる方も多かったようで温かいお茶と一緒に、津久井湖と周辺に広がる紅葉を眺めながら楽しむことが出来ました♪♪



澁谷静枝さんは、平成19年2月から森本ケアマネジャーが担当しています。お庭には素敵な花が咲き乱れています。今回はその庭園の夏〜秋バージョンをご紹介します。と思います。



桜まつりで買って、どんどん鉢を増やしていった赤い花。名前が不明なのでどなたか知っている方、教えてください。



カラコエもどんどん増えて今から花が咲きます
ご主人は増やす名人！



夏の暑さで少ししか実が
つかなかったナスですが



カニサボテン
毎年いっぱい花をつけます



枝おとしをすると秋ナス
がいっぱい実りました



赤 ピラカンサス 黄



8月、暑さに負けずミニトマトが
がんばっています



6月、緑が濃くなって草木が
元気に育っています



ゴーヤが青々と育ち、大きな
実がたくさんありました



盆栽もご主人の長年の
趣味です



7月、ピーマンたくさん
食べました

長女が専門学校の内定をもらいました。栄養士を目指すようです。2年後に長男が大学、長女が専門学校を卒業する見込み。就職後は1人暮らしになるので、わが家が一気に寂しくなるかな。からの巣症候群にならないよう気持ちの整理をしておきます。 H

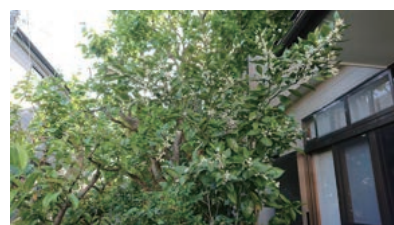
編集後記

2回にわたる取材にご協力頂いて
ありがとうございました。
これからも長くお庭とご夫婦の笑
顔を楽しみに毎月訪問させていただきます。

千代田介護支援センター 森本



黄色くおいしく実りました



温州みかんの花 5月7日



温州みかん、まだ青い
7月22日